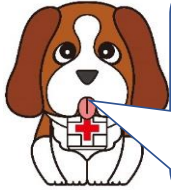


とある1.2年目病院薬剤師の1週間のお仕事（モデル）



いざ病院で働くとなったらどんな風なんだろ・・・
病院勤務1.2年目薬剤師の1週間の仕事の例を表にまとめました。

午前中は調剤業務を行ないます。入院患者さんの調剤を中心に、外来患者さんへの服薬指導などを行ないます。



調剤課・製剤課・薬品管理課・薬品情報課・病棟業務課があり、そのうち2課を担当し、先輩薬剤師指導の下で、それぞれ課の業務経験します。ミーティングでは、その課の問題点や業務の進捗状況を確認していきます。



17:05で業務終了です。働き方改革を実践し、なるべく早く帰宅できるように工夫しています。業務終了後は自己研鑽やリフレッシュしてください！スキー（スノーボードが多い）部所属者も多く未経験者も優しく教えます。



	8:30	9:00	12:00	13:00	13:30	17:05
月	ミーティング	高カロリー輸液のミキシング 抗がん剤調製・院内製剤調製	昼休憩	所属課ミーティング	病棟業務	
火		調剤業務	昼休憩	所属課ミーティング	病棟業務	
水		高カロリー輸液のミキシング 抗がん剤調製・院内製剤調製	昼休憩		病棟業務	
木		高カロリー輸液のミキシング 抗がん剤調製・院内製剤調製	昼休憩		病棟業務	当直
金		調剤業務	昼休憩		病棟業務	
土		日当直（月1～2回）				
日		日当直（月1～2回）				

秋頃から当直業務を行ないます。当直は、17:05～12:05まで勤務し午後帰宅します。夜勤ではないので、普段は処方や薬品の払い出しは数件です。夜間救急当番病院の時は8:30までで、10件程度です。当直業務ができるようになったら日直業務を行ないます。8:30から翌日の8:30までです。入院患者の調剤を行ないます。入職して当面の目標は、日直業務を1人でできるようになることです。日当直合わせて月2回程度です。

先輩薬剤師指導の下、高カロリー輸液のミキシングを学びます。高カロリー輸液のミキシングの手技を取得後は、抗がん剤調製も学んでいきます。



お昼休みは50分です。病院内にLAWSONと上島珈琲がありお弁当や軽食を買って食べたり、職員食堂で食べたりすることもできます。



当薬剤部は病棟業務に力を入れています。1年目の薬剤師も先輩薬剤師の指導の下、病棟を担当し、入院患者さんの持参薬鑑別、服薬指導、薬剤管理などを行ないます。

各病棟には、専任薬剤師が配置され困ったことがあればすぐに相談できるので安心です。医師や看護師、患者さんからも頼りにされとてもやりがいがあります。

